

県民まちなみ緑化事業（第3期）実施状況

1 年度別事業実績

(1) 全体

- 平成28～30年度(1月末)で622件の補助を実施し、約17万本が植樹、約19haが芝生化された。

	H28	H29	H30(1月末)	計
件数(件)	226	201	195	622
一般緑化	119	93	93	305
校庭の芝生化	25	28	19	72
ひろばの芝生化	47	52	38	137
駐車場の芝生化	33	28	43	104
建築物の屋上・壁面緑化	1	0	2	3
大規模都心緑化	1	0	0	1
補助額(百万円)	617	515	415	1,373
植樹本数(千本)	65	47	54	166
芝生化面積(ha)	7	7	5	19
緑化面積(ha)	14	14	11	39

(2) 一般緑化

- 公園、広場、道路・河川沿いなどへの植樹を行う住民団体等に対し、緑化に係る費用を補助。
- 平成28～30年度(1月末)で305件の補助を実施し、約16万本が植樹された。

	H28	H29	H30(1月末)	計
件数(件)	119	93	93	305
植樹本数(本)	62,267	46,857	51,569	160,693
高木	3,786	4,929	1,896	10,611
低木	58,481	41,928	49,673	150,082

【一般緑化の事例】



診療所敷地を緑化した事例
(丹波市)



学生による植栽活動
(明石市)



地域住民による植栽活動
(神戸市)

(3) 校庭の芝生化

- 県下全域において、学校、幼稚園、保育園等の校庭の芝生化を行う場合、学校等とPTA等の地域住民で構成する芝生化実行委員会等に対し、芝生化に係る費用を補助。
- 平成28～30年度(1月末)で72件の補助を実施し、約5万㎡が芝生化された。

	H28	H29	H30(1月末)	計
件数(件)	25	28	19	72
芝生化面積(㎡)	20,524	18,593	12,541	51,658

【校庭の芝生化の事例】



園児たちによる芝張り
(西脇市)



芝生化された保育園の園庭
(神戸市)



芝生で寝転ぶ園児たち
(赤穂市)

(4) ひろばの芝生化

- 公園、広場、グラウンド等の芝生化を行う住民団体等に対し、芝生化に係る費用を補助。
- 平成28～30年度(1月末)で137件の補助を実施し、約11万㎡が芝生化された。

	H28	H29	H30(1月末)	計
件数(件)	47	52	38	137
芝生化面積(㎡)	40,355	42,533	29,524	112,412

【ひろばの芝生化の事例】



〈整備前〉
芝生化されたひろば(養父市)



〈整備後〉



地域住民の交流の場として活用
(神戸市)

(5) 駐車場の芝生化

- 駐車場の芝生化を行う駐車場の所有者・管理者等に対し、芝生化に係る費用を補助。
- 平成28～30年度(1月末)で104件の補助を実施し、約2.4万㎡が芝生化された。

	H28	H29	H30(1月末)	計
件数(件)	33	28	43	104
芝生化面積(㎡)	7,925	6,424	10,299	24,648

【駐車場の芝生化の事例】



〈整備前〉



〈整備後〉

芝生化駐車場の整備（福崎町）



コンクリートブロックを用いた事例（加西市）

(6) 建築物の屋上緑化・壁面緑化

- 建築物の屋上緑化・壁面緑化を行う建築物の所有者や管理者等に対し、緑化に係る費用を補助。
- 平成28～30年度(1月末)で、屋上緑化は3件に補助し、約3千本の植樹と約800㎡の芝生化が実施されたが、壁面緑化の補助は実施されなかった。

		H28	H29	H30(1月末)	計
屋上	件数(件)	1	0	2	3
	植樹本数(本)	0	0	2,739	2,739
	高木	0	0	0	0
	低木	0	0	2,739	2,739
	芝生化面積(㎡)	548	0	217	765
壁面	件数(件)	0	0	0	0
	緑化面積(㎡)	0	0	0	0

【屋上・壁面緑化の事例】



芝生と多年草による屋上緑化（芦屋市）

(7) 大規模都心緑化

- 人口集中地区内の駅周辺(概ね1km圏内)の公共性が高い都心空間のまとまった緑化を行う協議会に対し、緑化に係る費用を補助。
- 平成28～30年度(1月末)で1件に補助し、約2,500本の植樹が実施された。

		H28	H29	H30(1月末)	計
件数(件)		1	0	0	1
植樹本数(本)		2,529	0	0	2,529
高木		135	0	0	135
低木		2,394	0	0	2,394
芝生化面積(㎡)		0	0	0	0

【大規模都心緑化の事例】



まちなかに里山の風景を創出



シンボルツリーのエドヒガン
キセラ川西せせらぎ公園（川西市）



せせらぎ遊歩道

2 維持管理状況（平成 30 年度の生育状況調査結果）

(1) 調査対象

平成 21～29 年度（平成 22・24 年度を除く）に事業実施した箇所

(2) 調査方法

緑のパトロール隊が巡回して目視で調査し、以下の 4 段階で評価

・100%の植栽等が良好に生育	・・・1	良好	概ね良好	
・100%未満 80%以上の植栽等が良好に生育	・・・2	やや良好		
・80%未満 50%以上の植栽等が良好に生育	・・・3	やや不良		概ね不良
・良好に生育している植栽等が 50%未満	・・・4	不良		

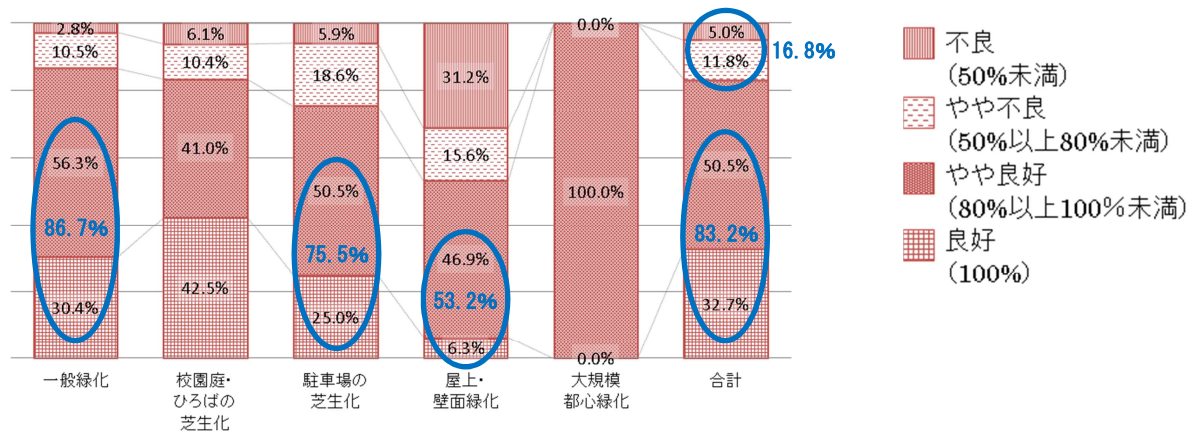
(3) 調査結果

① 全体

○ 概ね良好の割合が 83.2%、概ね不良が 16.8%となっている。

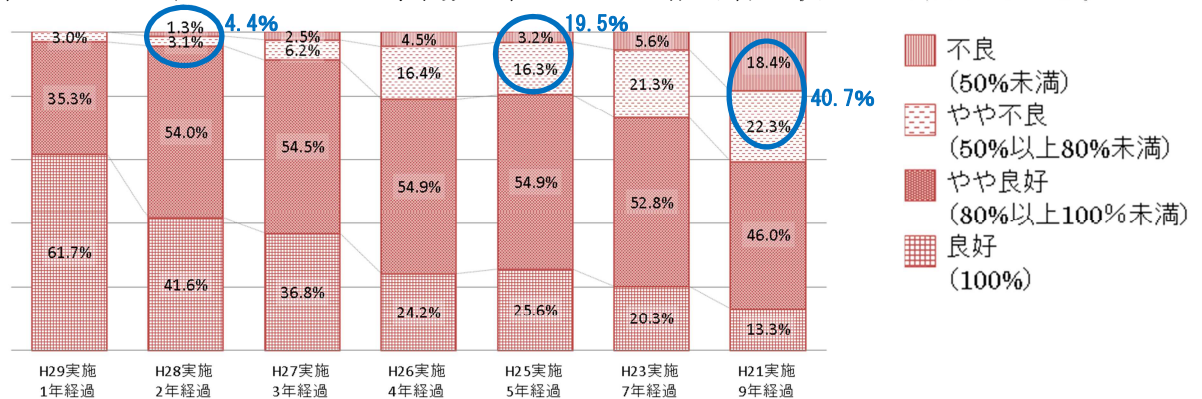
② 補助メニュー別

○ 概ね良好の割合が、一般緑化（86.7%）では全体よりも高いが、駐車場の芝生化（75.5%）や屋上・壁面緑化（53.2%）では低くなっている。



② 実施年度別

○ 概ね不良の割合が、事業実施後 2 年経過で 4.4%、5 年経過で 19.5%、9 年経過で 40.7%となっており、年数の経過により維持管理状態が悪化している。



○ 住民団体が事業実施する場合に専門家講習会の受講を義務付けた平成 28 年度実施箇所と、義務付け前である第 2 期各年度実施箇所の 2 年経過時の状況（平均）を比較すると、概ね良好の割合が 3.9%改善している。

実施年度	2年経過時の評価				備考	
	良好	やや良好	やや不良	不良		
第2期	H23	40.0%	45.6%	7.8%	6.6%	H25調査結果
	H24	41.0%	52.1%	4.9%	2.0%	H26調査結果
	H25	52.3%	42.1%	5.1%	0.5%	H27調査結果
	H26	49.5%	42.0%	7.3%	1.2%	H28調査結果
	H27	57.7%	36.2%	4.9%	1.2%	H29調査結果
	平均(①)	48.1%	43.6%	6.0%	2.3%	
第3期	H28(②)	41.6%	54.0%	3.1%	1.3%	
	平均	95.6%		4.4%		
H28と第2期平均の差(②-①)		-6.5%	10.4%	-2.9%	-1.0%	

3 波及的効果を創出している事例

事例① 中心市街地と日本一の里山を結ぶ（川西市）

1. 概要

- 「日本一の里山」とされる黒川地区等の台場クヌギやエドヒガンなどの移植を中心とした植栽を行い、「キセラ川西せせらぎ公園・せせらぎ遊歩道」に「日本一の里山」を連想させる「里庭エリア」を設け、公園のシンボルツリーなどを整備した。
- 公園を利用する多くの方々が身近に緑とふれあう場を提供している。
- せせらぎ遊歩道の水生生物観察会や、「キセラ川西プレーパーク」を里庭エリアで開催するなど、子どもたちの環境学習や遊び場として活用している。

2. 効果等

- 緑や生き物への関心増加
- 地域交流の機会の増加



シンボルツリーのエドヒガン



水生生物観察会の様子

事例② 里づくりのための花街道整備の取組（豊岡市）

1. 概要

- 豊岡市但東町東中地区では、南部農道を中心に「花が咲き誇る里づくり」を目指しており、東中さるすべり花街道において、平成27年度から平成29年度にかけてサルスベリを171本植樹した。
- 東中さるすべり花街道は地元や周辺地域の住民の憩いの場として、多くの方が花を楽しむ散歩道になっている。
- 教育の場としても活用されており、地元の小学校の校外学習だけでなく、都心部の大学から研究のために学生が訪れている。

2. 効果等

- 小学生の環境学習に寄与
- 地元住民と都心部の大学生との交流の機会増加



さるすべり花街道の様子



住民による維持管理の様子

事例③ 緑化により利用しやすい駐車場へ（西宮市）

1. 概要

- 生瀬小学校は車両での来校者が多いが、雨天時には駐車場がぬかるみ、水たまりができやすく、来校者の利用に支障が出ていた。
- 芝生化をすることにより、ぬかるみや水たまりが解消し、スムーズな乗降ができる様になり、景観だけでなく安全面も向上した。

2. 効果等

- 駐車場の利用しやすさ・景観の向上



生瀬小学校の駐車場

事例④ 学校予定地であった遊休地を公園として整備・活用（神戸市）

1. 概要

- 神戸市北区惣山町で、少子化の影響で遊休地となった小学校の建設予定地を有効活用するために公園として整備した。
- 惣山町自治会が市教育委員会より管理委託をされ、約6千㎡の敷地に、芝生化と花木を中心に300本ほどの四季を通じて楽しめる樹木の植栽を実施した。
- 近隣市民のコミュニティ、青少年育成、高齢者健康増進広場としての活用を目指している。
- 持続可能な管理体制を整えるため、自治会役員全員とボランティアで管理している。

2. 効果等

- 年間通して地域住民が緑に触れる機会の増加
- 地域住民の交流機会の増加、健康増進などに寄与



住民らによる植栽活動の様子



公園を散歩している子どもの様子

事例⑤ 市街地での憩いの場の創出（西宮市）

1. 概要

- 住宅街の中に位置する鍋倉公園を芝生化することにより、地域住民の憩いのスペースを創出し、地域コミュニケーションの場として活用。
- 子どもたちが緑を通じて心身ともに豊かに育つ環境を提供。
- 芝生の維持管理活動を通して、西宮北六甲台自治会の福祉の増進や会員の親睦を深めるなど、地域活動の活性化につながっている。

2. 効果等

- 市街地における子どもたちの緑と関わる機会の増加
- 緑化活動を通じて地域住民間の交流機会が増加



鍋倉公園の様子



地域住民による植栽活動

事例⑥ 安心して子育てできる空間を創出（豊岡市）

1. 概要

- 庁舎前などの市内5箇所において、子育て広場の芝生化を実施し、小さな子どもたちが安心して遊べる空間を創出。
- 子育てセンターのイベントで芝生広場を利用した外遊びが行われたり、室内のイベント後に子どもたちが遊んだりしている。
- 子育て世帯だけでなく、地域住民も子育てを身近に感じることが出来る空間を目指している。

2. 効果等

- 子育てを通じて子育て世帯の交流機会の増加
- 地域を巻き込んだ子育て環境の創出に寄与



出石子育て広場で遊ぶ子どもたちの様子



竹野子育て広場のオープニングイベントの様子